

み え けんりつ と しょかん  
三重県立図書館

しら かた  
調べ方ガイド



じぶん み  
1.自分のテーマを見つけよう！

としょかん ほん つか  
2.図書館の本を使ってみよう！

としょかん ほん さが  
①図書館にある本を探そう

ほん つか  
②本の使いかた

しら  
3.インターネットでも調べられるよ！

# 1. 自分のテーマを見つけよう！

みなさんは、調べる学習や自由研究で、たとえば「三重県の産業」や「三重県の歴史」について調べる宿題が出たら、どうしますか？

そんなときは、まず、ふしぎだな、気になるなと思ったことを書いてみましょう。

「あれ？」「なんでだろう？」とふしぎに思ったことがテーマになります。

たとえば

「三重県の産業」

津市の伝統産業ってなにかな？

伊賀組紐ってどんなもの？

「三重県の歴史」

三重県っていつから三重県なの？

松尾芭蕉って何がすごいのか？



このように、知りたいことをはっきりさせると調べやすくなりますよ。

→三重県の産業や歴史についてまとめてある本を読むと、「あ、おもしろそう！」と感じるテーマが見つかるはずです。

# 2. 図書館の本を使ってみよう！

## ① 図書館にある本を探そう

図書館にある「OPAC (本を探すためのパソコン)」

を使って本を探してみましょう。

本の名前がわからなくても、「伊賀組紐」「津市歴史」など、調べたいことから本を探すことができます。文章ではなく、1~3個の単語を組み合わせて検索してみましょう。単語と単語の間にはスペースを入れてくださいね。

もし「津市歴史」では読みたい本が出てこなくても、「津昔」など、ちがう単語に変えて検索してみると出てくることがあるので、ためてみましょう！

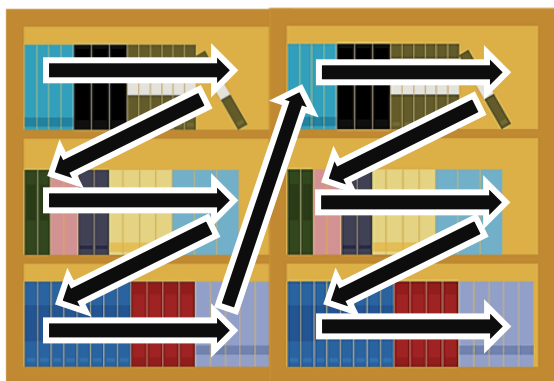


うちのパソコンやスマートフォンでも、三重県立図書館ホームページの「本・雑誌

を探す」から、図書館の本を探すことができます。

検索結果に表示される、「請求記号」を手がかりに本を探してみましょう。

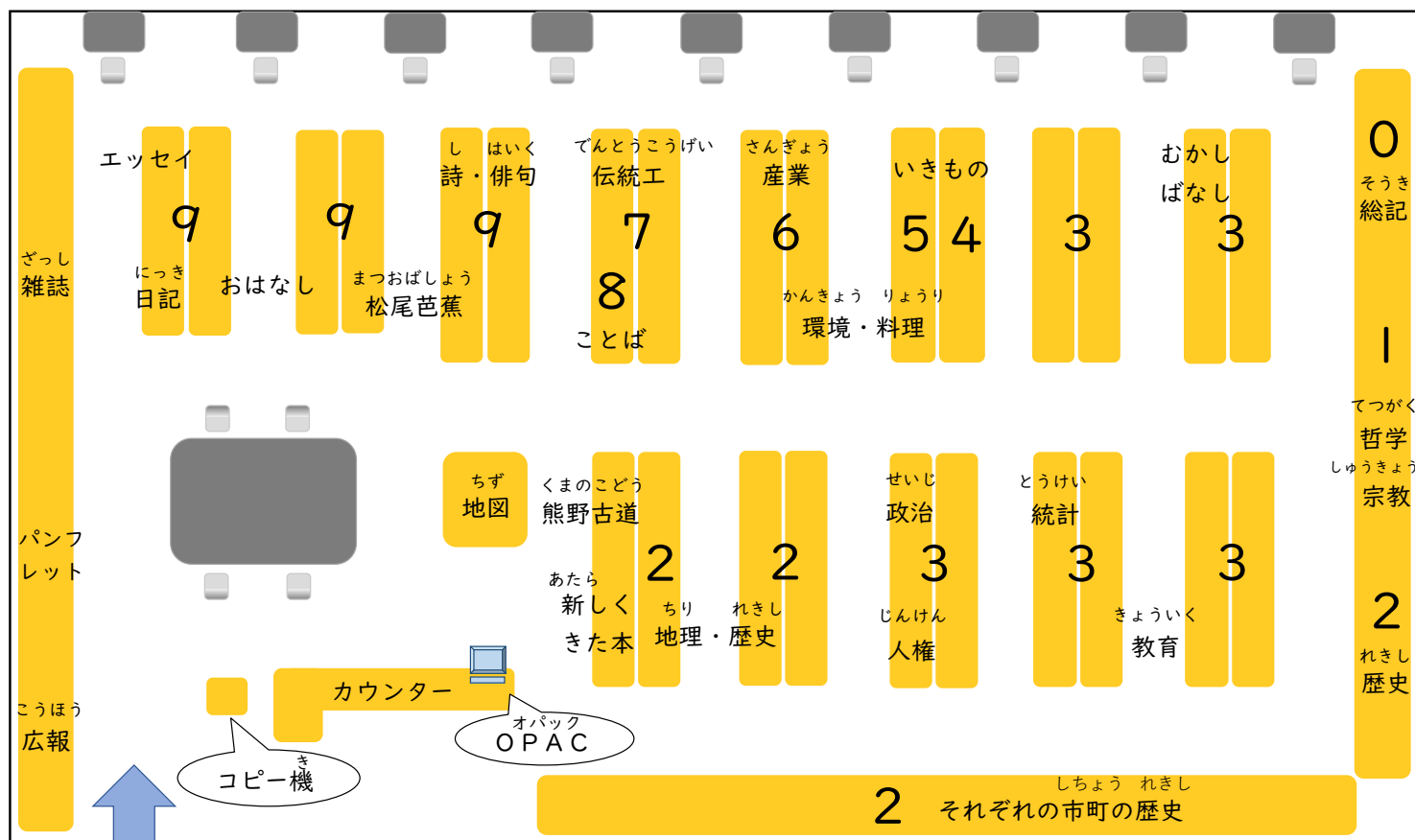
【請求記号】本の背表紙についているラベルに書かれている数字と記号のこと。3ケタの数字は「日本十進分類法（NDC）」というルールで決まっています、本の場所を探す目印になります。



本は、本棚の左上から右下に向かって請求記号の順番でなっています。

同じテーマの本は近くにあることが多いので、

見つけた本のまわりも見てください！



本の場所がわからなければ、カウンターで図書館の人（司書）に聞いてね！

地域資料コーナーマップ

## ②本の使いかた



「目次」と「索引」を使うと、調べたいことがどこに書いてあるか、簡単にわかります。

【目次】その本のどこに何が書いてあるかを前のほうにまとめたもの。

【索引】その本に出てくる言葉を50音順にならべてまとめたもの。

索引はほとんどの場合、後ろのほうにあります。(索引がない本もあります。)

「参考文献」を書いておくと、もういちど見たいときに便利です。

【参考文献】調べるときにつかった本(資料)のこと。

何かわかったときは、本のタイトル、本を書いた人、出版年もいっしょに

書いておきましょう。

## 3. インターネットでも調べられるよ!

インターネットにはURLという情報の住所があります。URLはメモしておきましょう。調べた日も書いておくといいですよ。

インターネットで調べものをするときは、その情報がまちがっていないか

を確認しましょう。いろいろな情報とくらべることや、公式のホームページ

などの信頼できる情報を使うことがポイントです!

\*申し込みをすれば、図書館のパソコンでインターネットを使えます。

調べものの答えを探すのは、調べているみなさん自身ですが、

司書は、答えの探し方の相談にのったり、調べもののお手伝いをします。

わからないことがあったら、カウンターで聞いてみてください!

